

原単位の改善のための取組に関する状況 【2025年度提出分(2024年度実績)】※非特定事業者用

鹿島都市開発株式会社

銘柄コード	
法人番号	8050001020598

日本標準産業分類	コード	項目名
中分類	363	下水道業
細分類 (申請事業)	3631	下水道処理施設維持管理業
エネルギー管理統括者		

エネルギー総使用量	132,025	GJ	3,406	kL
前年度エネルギー総使用量				kL
非化石エネルギー総使用量		GJ		kL
調整後温室効果ガス排出量			t-CO <sub>2</sub>	

【エネルギーの使用の合理化】

主たる事業におけるエネルギー消費原単位※注 (2024年度実績)	原単位分母				
	主たる事業の構成割合			%	
事業者全体のエネルギー消費原単位 対前年度比	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度
事業者全体の5年度間平均原単位変化(%)					

※主たる事業は、必ずしもエネルギー消費量の多寡で決定されるものではなく、日本標準産業分類の考え方に基づき各事業者が決定したもの。

【電気の需要の最適化】

主たる事業における電気需要最適化評価原単位 (2024年度実績)	原単位分母				
	DR実施日数				
事業者全体の電気需要最適化評価原単位 対前年度比	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度
事業者全体の5年度間平均原単位変化					

【ベンチマーク指標の状況(合理化)】

ベンチマーク区分			
目標すべき水準			kL/t以下
ベンチマーク指標の状況			
ベンチマーク区分			
目標すべき水準			kL/t以下
ベンチマーク指標の状況			
ベンチマーク区分	-	-	
目標すべき水準	-		
ベンチマーク指標の状況		-	
ベンチマーク区分	-	-	
目標すべき水準	-		
ベンチマーク指標の状況		-	

【調整後温室効果ガス排出量の算定に用いた認証排出削減量等の量】

種別	合計量
Jクレジット	t-CO <sub>2</sub>
-	- t-CO <sub>2</sub>
-	- t-CO <sub>2</sub>
-	- t-CO <sub>2</sub>

【取組の概要:業界の事情等を考慮した取組について(定量指標)】

--

【取組の概要:業界の事情等を考慮した取組について(定性的事項)】

1. エネルギーの使用の合理化に関する事項 当社は下水道処理施設の運転管理運営業務を行なっており、指定管理者制度の下、受託している事業所では使用電力量と処理水質の両面から省エネルギー運転管理に取り組むとともに、茨城エコ事業所認証事業所として継続的に照明のLED化や節電、啓発活動をすすめている。 ※受託事業は指定管理者制度又は維持管理業務委託
---

2. 非化石エネルギーへの転換に関する事項

指定管理者制度の下、受託している特定公共下水道では風力発電設備が稼働しており、電力使用量の約30%を賄っています。運転管理面において継続的に節電及び省エネルギー対策を進め電力使用量を削減することにより、同事業の非化石率の向上を目指します。

【取組の概要:カーボンニュートラルに向けて】

1. 自由記述欄(カーボンニュートラルの実現等に資する事業者独自の取組や革新的技術に係る研究開発等の取組について)
2. 関連リンク

(注意事項)

- ・赤枠固み欄は必須記載です。
- ・再生可能エネルギー電気の利用の促進に関する特別措置法第37条第1項の規定による、賦課金に係る特例の適用を受ける期間においては、情報の公表を継続する必要があります。